2015年9月26日　「チーム神於山」定例活動報告

2015.9.29
シャープ社友会
社会貢献活動委員会

1．活動日時：2015年9月26日（土）　9：00 ～ 12：00
2．参 加 者：　9名　（社友ＧＳ８名、現役ＧＳ１名：金井さん）
3．活動内容
- 当初予定した活動の内、暗渠回りは雨上がりで滑って危険なため後日に回し、多目的広場、多目的広場と林道の間の植栽地、基地内 及び 基地から上部植栽地に向かう通路の草を刈りました。
- 今回も持ち込みの２台を含め６台の刈払機と、長ガマ・ハサミを動員して草を刈った結果、ほぼ目的を達成。多目的広場も、広場と林道の間の植栽地も、基地回りもスッキリしました。
- これで暗渠回りと若干刈残した基地から上部植栽地に向かう通路沿いを除き、2015年度の草刈り作業は終了。巣材の最後の回収日になる10月10日（土）のＳＧＣ活動以降は、2015年度フクロウの棲む森づくり活動と、間伐と、間伐材の利活用の炭焼に全力を挙げることになります。
- また今回の活動には、シャープを退職されると同時に社友会に入会し、チーム神於山のメンバーになった高瀬さんと田平さんも活動に参加。いつもと変わらず、共に良い汗を流しました。
- 田平さんは、現役当時と同じくチーム明日香の活動にも参加されるとのことですので、心強い限りです。
- 更に、今般退職されたＣＳＲ推進部の上谷さんも チーム神於山への参加が決まりました。うれしい話です。

■多目的広場の before ＆ after。　　草ぼうぼうの広場が、見違えるほどスッキリしました。

before

草ぼうぼうの多目的広場。前回刈り込んだ中央奥の記念樹ゾーンとは対照的です。

after

スッキリ！　これで2015年の多目的広場の草刈り作業は打ち止めです。皆さんお疲れさまでした。

- 今回の草刈りでは、チップソーに加え、４枚刃の軟鉄の替刃を初めて使いました。
- 軟鉄の４枚刃は、石に当たると刃がすぐ鈍ってしまいますが、反面簡単に研ぐことが出来ることから繰り返して使え、コストパフォーマンスは良さそうです。
- 特に多目的広場に生えるのは、ササやイバラやクズではなく普通の雑草ですから、十分に刈り取ることが出来ます。

■基地から見た before ＆ after。　　草は車が通る部分は抑えられていますが、他はぼうぼう状態です。

人が入ると、広場の広さがよくわかります。

刈残したのは写真中央奥の暗渠回りです。次回香煙さん寄贈のサクランボの木をレスキューします。

- 多目的広場は、元は林道（写真左）と記念樹ゾーン（写真右）からV型に切れ込んだ沢筋でしたが、2007 年 6 月に大阪府の手で埋め立てられ、神於山で活動する団体共有の広場になりました。
- 以前は、ここで神於山まつりなど、春秋 2 回イベントが開催されていましたが、残念ながら最近は実施されていません。　草を刈るだけではもったいない話です。

■作業風景　　基地と周辺の刈込は、手刈り隊と刈払隊のコラボで順調に進みました。

林道側斜面を金井さんと田平さん（左）髙瀬さん（中央）が手刈りで奮戦！

吉田さんと原さんが参戦！

基地の中も、基地から上部植栽地への通路も、林道側の斜面もスッキリしました。

・★のマーク辺りは、段差がついて、ちょっとしたスペースがあり、数年前に、竹で落ち葉だまりを作っています。
・どうなっているか次回確認したいと思います。

■記念撮影　　すっかりきれいになった多目的広場を背景にパチリ。　秋の味覚のアケビも・・・

お疲れさまでした。　今回も皆さん“どや顔”です。

・これで 10 月から、2015 年度フクロウの棲む森づくり活動と、間伐に専念することが出来ます。
参加いただいた皆さん、お疲れ様でした。
・下は、秋の味覚のアケビ。
熟すとぱっくり裂けるのがアケビで、同じような形で裂けないのがムベ。
神於山には両方自生しています。

熟して自然に裂けたアケビ。

≪ちょっとウンチク：アケビのこと≫

・アケビ本来の味を最大限に楽しむのであれば、生食が一番。
・親指を実の下に差し入れ上におこすようにしてアケビの実をとり出し、そのまま口に入れて食べるのが通。
・注意が二つ。
①アケビには無数の種がありますが、飲み込むと便秘になる可能性がありますので、できれば採取した近くに吐き出してください。便秘にならずに新しいアケビの萌芽が期待できます。
②アケビの皮も食べられます。ネットにいっぱい出ていますから興味のある方はドーゾ。　　以上